

NEWS RELEASE

「写ルンです™」のタグライン“飾らない瞬間、なのに特別。”を写真家・瀧本幹也氏が表現！ 吉沢亮さんが出演する「写ルンです™」のプロモーション動画を公開

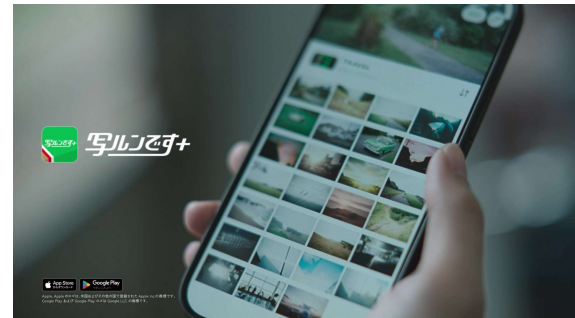
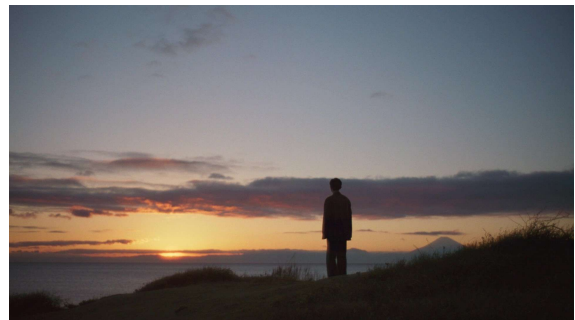
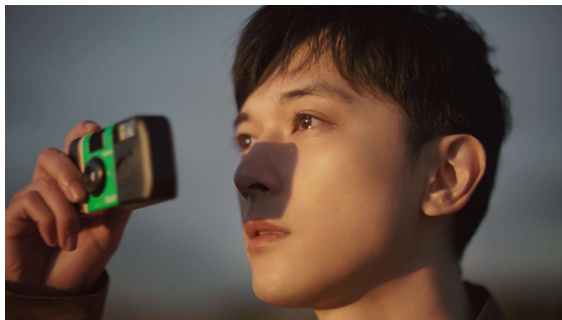
2026年5月26日（火）より全国で配信開始

2026年5月26日

富士フイルム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：後藤 禎一）は、本年7月1日に発売 40周年を迎えるロングセラー商品「写ルンです™」の世界観を伝えるプロモーション動画を5月26日（火）より配信します。

本動画には、俳優の吉沢亮さんが登場します。吉沢さんが「写ルンです™」で美しい夕景を撮影する様子を、日本を代表する写真家・瀧本幹也氏が描き出しました。沈みゆく夕日に照らされた横顔や、ふとした瞬間の眼差しなど“飾らない素の表情”を、長年吉沢さんを撮り続けてきた瀧本氏が極限までシンプルに、かつ美しく切り取ります。

物語は、雄大な自然のなかでシャッターを切る特別なひとときから、後日の電車内のシーンへと続きます。「写ルンです™」で撮影した旅先の“何気ない瞬間”が、スマホ専用アプリ「写ルンです+」を通じて画像データとして届け、日常のふとした瞬間に鮮やかに蘇ります。フィルムならではの質感で表現された思い出を振り返る吉沢さん自身の姿が描かれています。思い出をより特別にする「写ルンです™」の本質的な価値と、スマホで画像データを受け取れる「写ルンです+」の現代的な体験を通じて描かれる吉沢さんの“素の美しさ”にご注目ください。



「写ルンです™ 飾らない瞬間 夕焼け篇」（「写ルンです+」ver.）

■動画

URL: <https://youtu.be/nfxMKzCE9Io>

■特設サイト

URL : <https://quicksnap.fujifilm.com/ja-jp/special/ryoyoshizawa/>

特設サイトでは、動画に登場する吉沢亮さんを写した「写ルンです™」の写真やインタビュー、メイキングムービーを紹介しています。

■「写ルンです™」について

レンズ付フィルム「写ルンです™」は1986年の発売以降、「いつでも、どこでも、誰でも、簡単に」写真を撮れるアイテムとして、世界中で親しまれています。2026年7月には発売40周年を迎えます。現在では、現像するまでどんな写真に仕上がっているかわからないワクワク感や、雰囲気ある写真の質感など、「写ルンです™」ならではの価値を、多くのユーザーに魅力として感じていただいています。2025年には現像した写真の画像データをスマホで手軽に受け取れるスマホ専用アプリ「写ルンです+」の提供を開始し、撮影した瞬間の体験や想いが増幅する「写ルンです™」の魅力を、多くの方々にご体験いただいています。

■吉沢亮さんの直筆サイン入り「写ルンです™」オリジナルシリコンケースが当たるキャンペーン！

富士フィルム公式アカウント (@fujifilmjp_fujicolor) にて Instagram 「#なのに特別 投稿キャンペーン」を2026年5月26日(火)~6月30日(火)の期間で実施します。公式アカウントのフォローとハッシュタグをつけた投稿をすることでエントリーが可能です。合計40名様に、吉沢亮さん直筆サイン入り（5名様）を含む「写ルンです™」オリジナルシリコンケースが当たります。詳細は特設ウェブサイト (<https://quicksnap.fujifilm.com/ja-jp/special/ryoyoshizawa/>) をご覧ください。



オリジナルシリコンケースのイメージ

（「吉沢亮さん直筆サイン入り」には吉沢さんの直筆サインが入ります）

■「飾らない瞬間 夕焼け篇」動画メイキングムービー

URL : <https://youtu.be/umM-adFHe00>



撮影の様子

■吉沢亮さんインタビュー

URL: https://youtu.be/ZB_DM-F-2vI

「写ルンです™」の動画にご出演されていかがでしたか？印象的なシーンや撮影時のエピソードがあればお聞かせください。

「写ルンです™」は、本当に子供のころから使っていたので、今回動画に出演させていただいたことを非常に嬉しく思います。監督とカメラマンを務められた瀧本さんには、これまでさまざまな機会でお世話になっており、大変尊敬している写真家のひとりです。その瀧本さんと共に、この作品に出演できたことを大変ありがたく感じています。

「写ルンです™」は今年で発売 40 周年を迎えますが、長年愛され続けているこの商品にどのような魅力を感じますか？

光の捉え方に独特の味があるし、スマホやデジタルカメラで撮るのとはまったく異なる表情が写る点が魅力だと感じています。「写ルンです™」で人物を撮ると、どこか自然ですごく幸せそうな表情が写るように思います。「写ルンです™」ならではの唯一無二の魅力があると思います。

今回の動画でも体験いただいた「写ルンです+」は写真データがスマホに届くのが特長ですが、スマホに届いた写真を見たときにフィルムならではの良さを感じる瞬間はありますか？

「写ルンです™」は、撮ったときにその場で写真を確認できない点もワクワクする魅力の一つだと思います。それがアプリを通じて、写真として一覧で表示される体験はとても新鮮で、すごくおもしろかったです。また、「写ルンです™」ならではの質感の写真をスマホで手軽に見ることができるというのは非常に嬉しいなと思いました。

「写ルンです™」のタグラインが“飾らない瞬間、なのに特別。”ですが吉沢さんが飾らない素の姿を出せると思う瞬間はどんな時ですか？

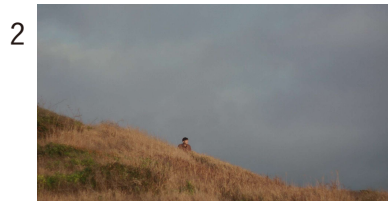
なるべく自然体でいよう、どんな場所でもあまり背伸びせず、ありのままの自分であるっていうことを意識しながら生きてはいますが、やっぱり（素の姿を出せるのは）地元の友達といるときです。いまだに小学校や中学校の頃の友達と仲が良くって、やっぱりこの世界（芸能界）に入る前の僕を知って

いる人たちなので。そういう意味では何も飾っていない自分をさらけだせます。

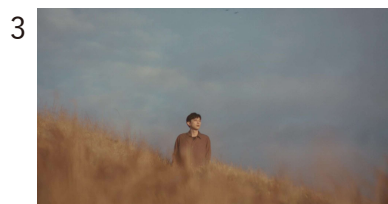
吉沢さんが「写ルンです™」を持っていく（持っていきたい）のはどんな場所でどんなシーンですか？

ロンドンのような歴史ある街並みや建造物を撮ると、とても味わいのある写真になるのではないかと思います。京都の神社やお寺などもとっても相性がよさそうです。そういった場所に友達と一緒に訪れて、思い出として写真を撮ってみたいですね。

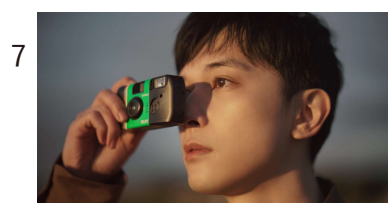
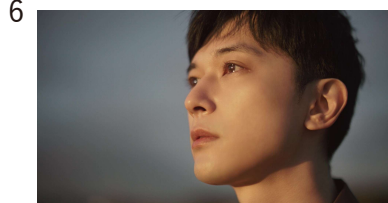
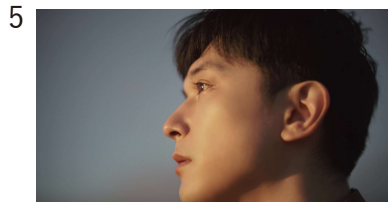
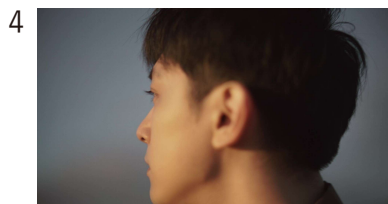
■ 「写ルンです™ 飾らない瞬間 夕焼け篇」 (「写ルンです+」 ver.) 動画 (30 秒) ストーリーボード



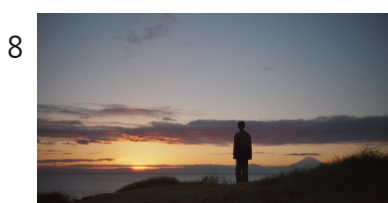
吉沢さん：
小高い丘から現れる。



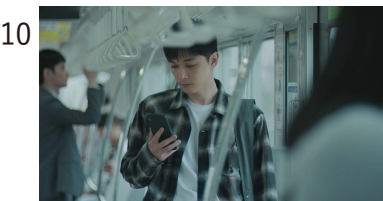
吉沢さん：
夕景に惹かれて歩く。



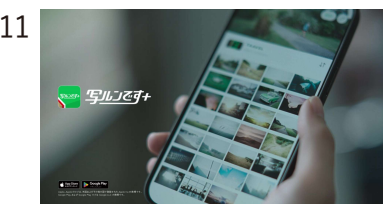
吉沢さん：
綺麗な夕陽に気付いて「写ルン
です™」で写真を撮る。



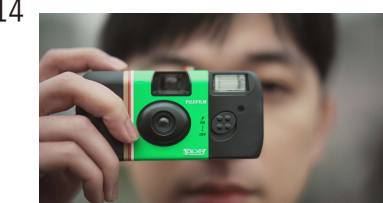
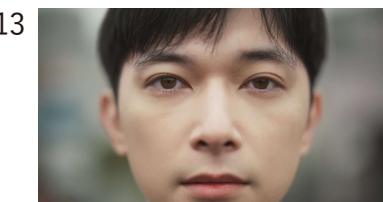
吉沢さん：
数日後、電車内。



吉沢さん：
アプリに写真が届く。



飾らない瞬間、なのに特別。



■プロフィール

吉沢 亮：

1994年2月1日生まれ、2009年デビュー。

2021年のNHK大河ドラマ『青天を衝け』で主演・渋沢栄一役を務めた。近年の主な出演作に、『キングダム』シリーズ(19、22~24年)、『東京リベンジャーズ』シリーズ(21、23年)、『ぼくが生きる、ふたつの世界』(24年)、連続テレビ小説『ばけげん』(25年)がある。2025年公開の『国宝』では第48回日本アカデミー賞最優秀主演男優賞を受賞。今年にはミュージカル『ディア・エヴァン・ハンセン』への出演、『キングダム 魂の決戦』の公開が控えている。

■動画 概要

タイトル : 「写ルンです™ 飾らない瞬間 夕焼け篇」(「写ルンです+」ver.) (30秒)

放映開始日 : 2026年5月26日(火)

放送地域 : 全国

■スタッフリスト

CD	今井 政広 (電通)
CD / PL	木村 隆太 (電通)
PL	長島 圭 (電通)
AD	西山 恭 (電通)
BP	松原 久 / 落合 慎晋 / 小林 央虎 (電通)
CP	近田 理英 (電通クリエイティブフォース)
キャスティング	鈴木 聖良 / 吉田 亮 (電通キャスティングアンドエンタテインメント)
Pr	小澤 祐治 / 神田 秀則 (ギークピクチャーズ)
PM	兼房 亞未 (ギークピクチャーズ)
Pr	里見 勇人 (WOIL inc)
Apr	加藤 真依子 (WOIL inc)
デザイナー	堀内 宏平 / 長澤 遥香 / 尾畑 愛恵 (WOIL inc)
監督 / 撮影	瀧本 幹也 (瀧本幹也写真事務所)
美術	鍵山 清志 (日東装備)
スタイリスト	荒木 大輔 (フリーランス)
スタイリスト	片貝 俊 (辻事務所)
ヘアメイク	小林 正憲 (SHIMA)
音楽	山田 勝也 (愛印)
SE	中野 量久 (仕事屋)
オフラインエディター	山元 真幸 (レスパスビジョン)
オンライン	坂上 由隆 (レスパスビジョン)

カラリスト	高橋 直孝 (レスパスビジョン)
ミキサー	上戸 幸輝 (レスパスビジョン)

*写ルンですは、富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。